



275号

発行所 / 下関市長府外浦町1番1号 国立病院機構 関門医療センター 発行責任者 / 病院長 吉野 茂文 印刷 / (株)アートネクスト

## ■令和6年度実績

- 放射線治療新患者:100人
- 放射線治療実人数(新患+再患):105人

原発巣分類別新患者数	(人)
脳・脊髄	2
頭頸部	3
食道	6
肺・気管・縦隔	1
乳腺	54
肝・胆・膵	2
胃・結腸・直腸	9
婦人科系	1
泌尿器科系	15
造血リンパ系	7
脳転移	2
骨転移	5

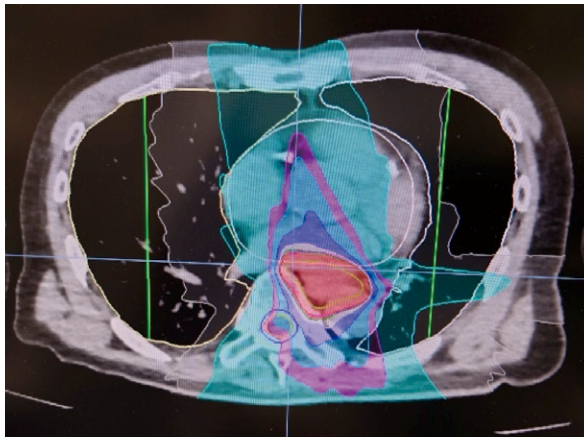
2024年3月より  
ラディザクト(アキュレー  
社)が当センターで稼働を  
開始しました。ラディザ  
クトは従来トモセラピー  
と呼ばれていた装置の最  
新型です。いわゆる  
IMRT(強度変調放射  
線治療)専用機で、診断  
用CTと似た構造をもつ  
ことにより、治療ベッドを  
動かしつつ放射線を360度  
回転しながら照射するこ  
とができます。さらに同  
様にCT撮影も行うこと  
ができるため、その場で画  
像取得し腫瘍の位置や  
体位のずれを修正しなが  
ら治療ができ、従来機器  
より精度の高い画像誘導  
放射線治療が可能になっ

ています。  
IMRT(強度変調放  
射線治療)は、高度なコン  
ピュータ技術によつて通常  
の放射線治療では不可能  
であった複雑な形状の線  
量分布を作り、病変部周  
囲の正常組織の線量を抑  
えつつ病巣に高線量を集  
中させることで、抗腫瘍  
効果の向上や合併症の軽  
減が期待される画期的な  
治療技術です。  
従来法では各方向の放  
射線ビーム内の強さはほ  
ぼ均一でした。しかし  
IMRTでは、マルチリー  
フコリメータ(様々な形状  
を作成できる多重絞り)  
を照射中に入れさせ  
、照射形状を変化させ

ることで照射野内のビー  
ム強度に変化をつけま  
す。変化をつけること  
により、腫瘍部には強く、正  
常組織には弱く、相反す  
る調整が可能になりま  
す。  
さらに近年では  
IMRTの応用型で、回  
転照射に強度変調機能  
を加えた強度変調回転  
照射という技術も開発さ  
れました。回転しながら  
のIMRTはより自由度  
と線量集中性が高く、さ  
らに治療時間の短縮も図  
れる新世代の技法です。  
その一種が今回導入され  
たラディザクトになりま  
す。大きな呼吸性移動や  
体動があると線量分布  
が計画通りに入らない弱  
点がありますが、適切な  
部位選択と体を固定す  
る道具を駆使しつつ治療  
法を選択しています。  
適応等でご不明な点が  
ございましたら、気軽に  
お問い合わせください。



最新の放射線治療装置ラディザクト



腫瘍部に集中的に照射可能(赤い部分：食道がんの症例)

# 放射線治療科のご紹介

## 最新の放射線治療

放射線治療科医長  
かわむら みつとし  
河村 光俊

## 外来診療担当医一覧表

2025年11月1日現在

診療科名	時間帯	月	火	水	木	金	特殊外来(要予約)
総合診療	午前	佐藤 稷	佐藤 稷	佐藤 稷	佐藤 稷	佐藤 稷	人工ペースメーカー外来
消化器内科	午前	戒能聖治 千原大典	坂口栄樹 戒能聖治	小川 亮 戒能聖治	坂口栄樹 千原大典	小川 亮	不妊症外来
肝臓内科	午前		坂口栄樹		坂口栄樹		難聴・補聴器外来
循環器内科	午前	(新来) 濱田頼臣 (再来) 原田耕志※	早野智子 大谷 望	早野智子 大谷 望	竹中 仁 濱田頼臣	竹中 仁 早野智子	頭痛外来
糖尿病・血液内科	午前	(新来) (再来) 鶴 政 俊	周山拓也※ 鶴 政 俊	松井久未子 鶴 政 俊	周山拓也※ 鶴 政 俊	秋山 優※ 松井久未子	スポーツ外来
脳神経内科 (午後外来は予約制)	午前	(予約新患) 廣重美和※ 城野喬史※ (再来) 田中信一郎 城野喬史※	富田周作 浜 本 優 佳	田中信一郎 浜 本 優 佳	尾本雅俊※ 尾本雅俊※	田中信一郎 富田周作	膝関節外来
	午後	(再来)		富田周作	田中信一郎 浜 本 優 佳		健康診断(予約制)
呼吸器内科	午前	額原 隆※				額原 隆※	手の外科
	午後		森本俊規※		神田英樹※	鳥井 亮※	足の外科
小児科	午前	佐々木聡子	牧 隆 司	佐々木聡子	牧 隆 司	牧 隆 司	骨軟部腫瘍
	午後	佐々木聡子	牧 隆 司	佐々木聡子	牧 隆 司	牧 隆 司	パーキンソン病
精神科(予約制)	午前	若 林 祐 介	若 林 祐 介	若 林 祐 介	若 林 祐 介	若 林 祐 介	セカンドオピニオン外来
心理カウンセリング(予約制)		黒 木 浩 子 佐村さや香	黒 木 浩 子 佐村さや香	黒 木 浩 子 佐村さや香	黒 木 浩 子 佐村さや香	黒 木 浩 子 佐村さや香	
女性総合診療(予約制)	午後	早 野 智 子					
生活習慣病センター	午前		松本裕美	松本裕美	松本裕美		
外科	午前	(新来) 吉野茂文 (再来) 坂本和彦 岩 藤 真 生	来 嶋 大 樹 山 本 常 則	坂本和彦 吉 田 晋	吉野茂文 山 本 常 則	吉 田 晋 林 弘 人 来 嶋 大 樹	
乳腺外科	午前	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	
心臓血管外科	午前			村上雅憲	村上雅憲	村上雅憲	
足の疾患センター(予約制)	午後			村上雅憲			
整形外科	午前	伊原公一郎 篠原道雄 山崎和大	峯 孝 友 坪 根 徹	栗山龍太郎 (代診 笹木 慶) 篠原道雄	伊原公一郎 坪 根 徹	峯 孝 友 栗山龍太郎 (代診 笹木 慶) 山崎和大	
リウマチ科	午前		峯 孝 友			峯 孝 友	
泌尿器科	午前	(新来) 鄭 泰 秀 (再来) 塩 見 研 二 (10時から)	塩 見 研 二 鄭 泰 秀 (10時から)	鄭 泰 秀 塩 見 研 二 (10時から)	鄭 泰 秀 塩 見 研 二 (10時から)	塩 見 研 二 鄭 泰 秀 (10時から)	
		(受付時間11時まで)					
脳神経外科	午前	副 島 慶 輝	山 下 勝 弘		山 下 勝 弘 岡 崎 光 希	副 島 慶 輝	
機能的脳神経外科(毎月最終水曜日(予約制))	午前			藤岡裕士※			
眼科(予約制)	午前	砂田潤希※ (午後再来のみ)	播 磨 希	播 磨 希 (再来のみ)	播 磨 希	播 磨 希	
耳鼻いんこう科	午前	菅原一真※ 第1,3,5月曜 (10:30~12:00)				竹中裕紀※ (14:00~)	
産婦人科	午前	林 公 一	林 公 一	齋藤 剛※	林 公 一	林 公 一	
皮膚科(予約制)	午前	下村尚子※				下村尚子※	
形成外科	午前		高須啓之※				
歯科口腔外科(予約制)	午前	板 敷 康 隆	板 敷 康 隆	板 敷 康 隆	板 敷 康 隆	板 敷 康 隆	
放射線治療科	午前	河 村 光 俊	河 村 光 俊	河 村 光 俊	河 村 光 俊	河 村 光 俊	
	午後	河 村 光 俊	河 村 光 俊	河 村 光 俊	河 村 光 俊	河 村 光 俊	
麻酔科	午前 (11時以降予約のみ)	内 本 亮 吾	藤 田 文 彦 北 仁 志	藤 田 文 彦	藤 田 文 彦 福 井 健 彦	藤 田 文 彦	
	午後		北 仁 志 (術前診察)		北 仁 志 (術前診察)		
救命救急センターER24	24時間	佐 藤 稷 担 当 医	佐 藤 稷 担 当 医	佐 藤 稷 担 当 医	佐 藤 稷 担 当 医	佐 藤 稷 担 当 医	
〒752-8510 下関市長府外浦町1番1号 国立病院機構 関門医療センター 診療受付時間：午前8:30~11:30 午後(各診療科外来にお問い合わせください) ※休診日:土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12/29~1/3)							※…外部医師 赤字は11月の変更分です。
★代表 ★地域医療連携室(医療関係者専用) ★透析センター https://kanmon.hosp.go.jp/							TEL(083)241-1199 FAX(083)241-1301 TEL(083)241-1191(2561) FAX(083)241-1302 FAX(083)241-1308



## 地域医療者のための学習会「関門フォーラム」(予定)

関門医療センター3Fホール

興味のある方はどなたでも参加できます。(事前申込不要)

- 日時：令和7年12月1日(月) 17:30～18:30
- 内容：医薬品副作用被害救済制度について
- 講師：医薬品医療機器総合機構 今井 梨奈

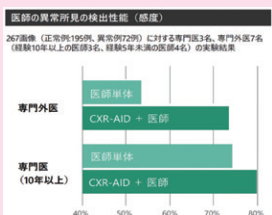
- 日時：令和7年12月11日(木)18:30～19:30
- 内容：NSTにおける臨床検査値への理解 ～GLIM基準と血清アルブミン値の解釈～
- 講師：栄研化学株式会社 満武 忠大

## 胸部レントゲンA-I診断機能導入

当センターを受診される皆さま、この度当センターでは胸部レントゲンをA-Iで診断する「胸部X線画像病変検出ソフトウェア CXRAID」を導入しました。

皆さまのうち大半の方が胸部レントゲンを撮影されたことがあると思いますし、基本検査の1つになりますが、胸部のレントゲンを「読む」ことが実は非常に難しいことをご存じでしょうか？専門医の医師であれば胸部レントゲンからの異常所見発見率は約75%ですが、胸部が専門でない医師の場合は発見率が約50%程度まで落ちてしまうという研究結果があります。今回導入したA-Iのソフトを併用することで、胸部が専門でない医師であっても、専門医と同等の精度で胸部レントゲンを「読む」ことができるようになり、隠れた病気の早期発見が可能になると考えています。

早期発見は早期治療につながり、患者さまの負担を減らすことにもつながります。当センターではこれからの最新の技術を積極的に導入し、見逃さない医療を実現していきたいと考えています。



病気がわかりますか？

## 関門フォーラム



この度マンモグラフィーにおける現状とトモシンセシスの有用性について、当センターで撮影された症例を交えてお話しさせていただきました。

乳がんの早期発見に有効なマンモグラフィーですが、乳腺が発達している高濃度乳房（デンスブレスト）では、乳腺の重なりによって病変が見つかりにくい場合があります。トモシンセシス（3Dマンモグラフィー）は、複数方向からの画像を断層的に再構成することで乳腺の重なりを解消し、腫瘤の内部構造や辺縁、スピキュラや構築の乱れといった悪性を示唆する所見をより明瞭に描出することが可能です。これにより、2D画像では確認が難しかった乳腺の重なりによる偽陽性や偽陰性を低減し、診断精度が大きく向上します。将来的には、検診への活用が進むことで、より多くの乳がんを早期に見ることが期待されています。

執筆者…放射線技師 杉 朱音



マンモグラフィーは  
私たち女性技師が対応します

当センターでは、毎日いつでも女性技師が撮影を担当しており、安心して検査を受けていただける体制を整えております。

関門医療センターはNPO法人卒後臨床研修評価機構（JCPEP）の



統括診療部長  
研修部長  
かいのう せいじ  
戒能 聖治

定める認定基準を達成しているとして認定を受けていました。この認定は臨床研修を行っている1,000を超える研修病院のうち331病院に発行されています（令和7年10月1日現在）。山口県内では15の研修病院のうち3病院が認定を受けています。

今回、当センターでは認定更新時期をむかえ、書面審査および訪問審査を受審しました。審査は臨床研修の取り組みや病院施設、研修医への指導体制など多岐にわたり、2日を費やして行われました。

機構での評価を受け、令和7年5月1日付で無事に認定更新を受けました。これは平成16年から開始された現行の新臨床研修制度への移行に伴い、佐柳名誉院長、林名誉院長、吉野院長をはじめ、多くの指導医の先生方が着実に築き上げてこられた指導環境の賜物です。

認定は受けたものの、まだまだ指導体制には改善すべき課題もあります。これからも、社会に貢献できる医師をしっかりと育成できる臨床研修環境を充実させるよう努めてまいります。



## 地域医療研修

## まつなが医院研修を終えて

今回、下関市長府にあるまつなが医院にて1ヶ月間地域医療研修をさせていただきました。



研修医  
もりやま ゆづみ  
森山 柚実

研修内容は、主に外来見学や訪問診療でした。

外来では、患者さんに腹部エコー検査をさせていただいたり、内視鏡検査の介助に関わらせていただきました。

訪問診療では、がん終末期の方や脊髄損傷により四肢麻痺のある方など、さまざまな背景を抱えた方々のご自宅を訪問しました。その中でお看取りに立ち会わせていただく機会があり、ご遺族が「大変ではあったけれど最期を自宅で看取れてよかった」とお話しされたことが印象に残り、それぞれの生活に寄り添う医療の大切さや、在宅での終末期医療の意義について深く考えさせられました。

さらに、まつなが医院では認知症予防活動など多岐にわたる取り組みを行っており、オレンジカフェでの活動を見学させていただきました。

オレンジカフェでは、高齢者の方々がレクリエーションを通じて交流されており、このような交流の場を作ることとは、認知症予防だけでなく、高齢者の方々の孤立を防ぐという点においても今後ますます重要になると感じました。



今回の地域医療研修では、普段の研修では得難い多くの貴重な経験をさせていただきました。今回得た学びを今後の研修や3年目以降に活かす、より良い医療を実践できるよう努めてまいります。

## 第21回中四国地区国立病院機構・国立療養所看護研究会学会での発表を終えて



中四国看護研究会に  
参加して  
5B  
はやし みずき  
林 瑞貴

2025年9月13日に岡山県の倉敷市民会館で第21回中国四国地区国立病院機構・国立療養所看護研究会が開催されました。私は「急変に遭遇した看護師の心理的状況と心境の変化」というテーマで、急変に遭遇した看護師の支援方法を見出す研究について発表しました。

質疑応答では具体的な支援方法について問われ、私はカンファレンスを行う時に、心理的安全性が保てる環境づくりを目指していると答えました。看護における心理的安全性とは、看護師が自由に発言でき、尊重し合える環境が整っている状況と解釈しています。カンファレンスでは、できていることは認めるというルールを決め、対等な立場で意見交換できるようにしています。また、新人看護師や経験の浅い看護師は、発言を遠慮してしまうこともあるため、司会が意図的に意見を引き出せるよう進行の工夫を行っています。

今回の学会で得た学びを活かし、入院治療される患者さんに対して、質の高い看護が提供できるよう日々精進してまいります。



## Q 出身地は？

福岡県北九州市八幡西区。折尾駅や産業医大から自転車で10分くらいところに住んでいました。

## Q 今、行きたいところは？

どこか、イルカと一緒に泳げるところ。

## Q おすすめの場所は？

阿知須のてしま旅館。美味しいご飯をお腹いっぱい食べたあと、猫庭で保護猫と触れ合えます。

## Q 今の診療科を選んだ理由は？

集中治療に興味があったことと、初期臨床研修医の時に、麻酔業務がとても楽しかったからです。素敵な指導者の方々と出会って幸せな研修環境でした。

## Q 私の健康法を紹介します

ランニングです。心身共に鍛えられます。運動後の食べ物がいちより美味しく感じられ、さらに実質カロリーほとんど0です。最近読んだ一般書籍「運動脳」…アンデシュハンセン著によると、適度な有酸素運動はストレス反応を軽減したり、神経栄養因子の分泌を促進するそうです。脳も鍛えられるかもしれない勝手に期待して走ってます。

## Q 今、夢中なもの

ランニングです。呼吸、循環、侵襲、水分バランス、栄養など、集中治療医学になじみ深い要素を体感できます。本番での気合や根性よりも日頃の鍛錬習慣、準備が重要なのも麻酔集中治療医学に共通するところがあります。病気の後、体力が落ちたせいか遅くなったので、鍛え直しています。元気なうちに100Kのウルトラマラソンや富士登山競争に出場したり、できればフルマラソンの※サブ4を再び達成したいです。抗血小板薬を飲まなくてよくなった、トレイルランニングも再開したいです。

（※42.195kmのフルマラソンを4時間以内に完走すること）



くだまつ笠戸島アイランドトレイル2019  
診療科：麻酔科 白源 清貴